

TOTO

壁掛手洗器 (角形)

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

安全に関するご注意 (安全のために必ずお守りください)

施工の前に、この「安全に関するご注意」をよくお読みのうえ、正しくお取り付けください。
この説明書では、商品を安全に正しくお取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
	注意 この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	してはいけない「禁止」内容です。		必ず実行していただく「強制」内容です。
--	------------------	--	---------------------

注意

- 手洗器にかたい物を落とさない
手洗器が破損してけがをしたり、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。
- 手洗器にぶら下がったり乗ったりしない
手洗器や固定部が破損してけがをするおそれがあります。
- 手洗器に熱湯を注がない
手洗器が破損してけがをしたり、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

注意

凍結のおそれのある場合は、水周囲の温度が氷点下にならないようにする
水栓が凍結すると部品が破損したり、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。
配管部などには保温材を巻いてください。
凍結による破損は保障期間内でも有料修理となります。

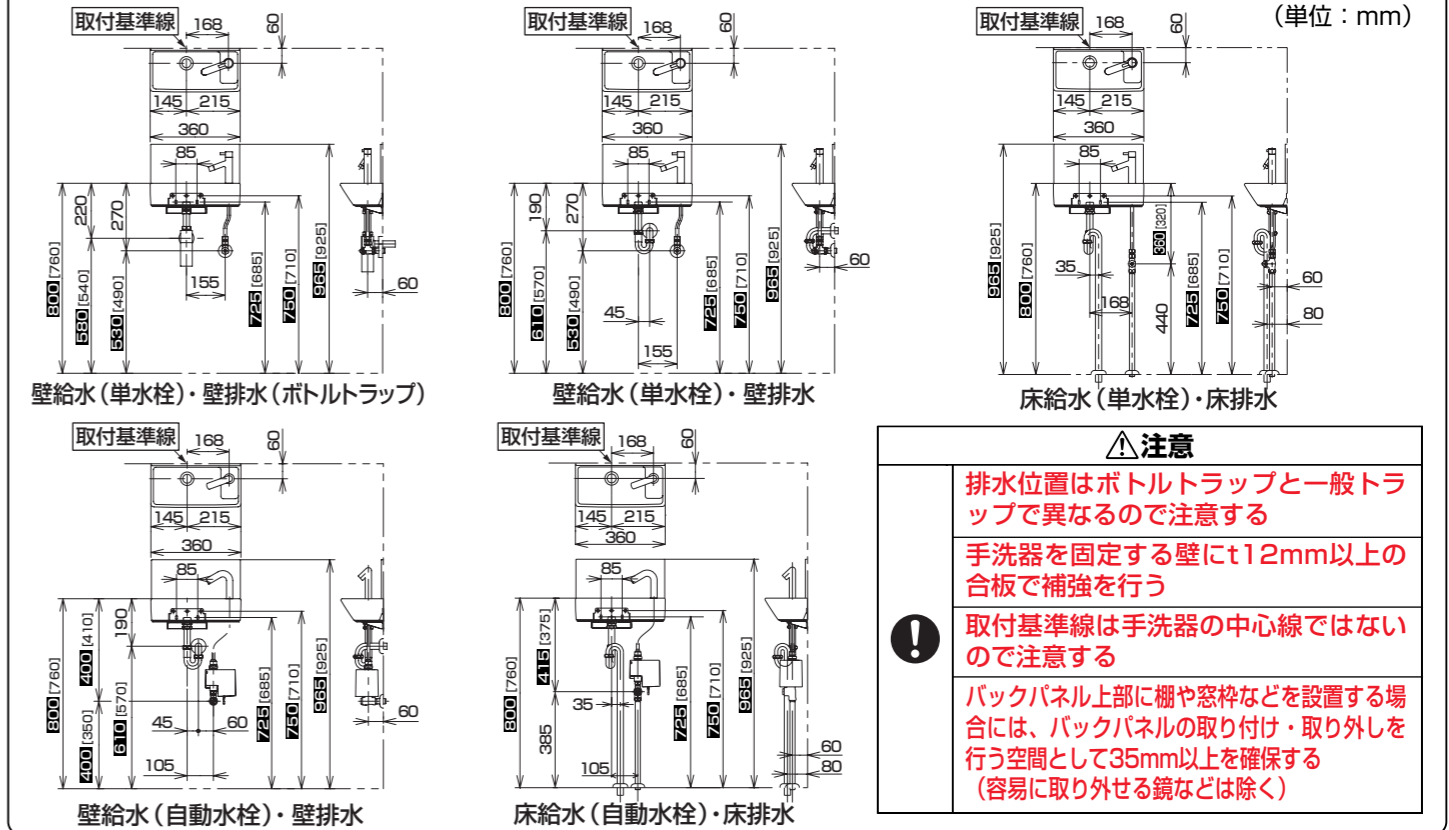
使用条件

使用水圧の確認
給水・給湯圧力 { 最低必要水圧・・・0.05MPa
最高水圧・・・0.75MPa

- 固定金具は分解しない**
正常な取り付けができなくなる可能性があります。
- 40℃以上の湯は使わない**
器具が破損するおそれがあります。
- 固定部の締め付けは、電動ドライバーを使用しない**
電動ドライバーなどの工具を使用すると、手洗器固定部が破損し正常な設置ができないおそれがあります。

完成図

洗面器・手洗器のあふれ面・カウンター高さ基準を2008年2月より改定しております。洗面器・手洗器の取付位置および壁給排水の場合の立ち上げ位置が変更になっておりますのでご注意ください。
※**白抜き**は変更後の基準、[]内は変更前の基準を示します。



- 注意**
排水位置はボルトトラップと一般トラップで異なるので注意する
- 手洗器を固定する壁にt12mm以上の合板で補強を行う
- 取付基準線は手洗器の中心線ではないので注意する
- バックパネル上部に棚や窓枠などを設置する場合は、バックパネルの取り付け・取り外しを行う空間として35mm以上を確保する (容易に取り外せる鏡などは除く)

同梱部品

■部品があるか、下記を参照して確認してください。

ブラケット本体	フックハンガーセット	
(1個)	(1個)	(φ5×35 : 1本)
固定金具類		
皿タッピンねじ (5.8×63 : 3本)	丸タッピンねじ (5.8×50 : 2本)	型紙 (1枚)
ワッシャー (2枚)	トラス小ねじ (M5×35 : 2本)	施工説明書 (1枚)
ゴムブッシュ (2個)	クッション材 (1個)	

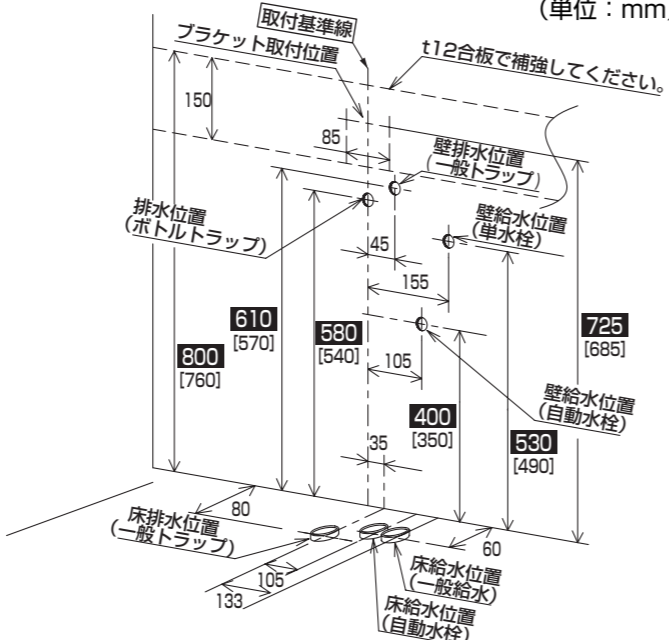
※排水金具・水栓金具・手洗器本体・バックパネルは別梱包です。

取り付け前のご注意

施工前に、給水取り出し位置および排水管位置が所定の位置にあることを確認する。

給・排水管位置の確認

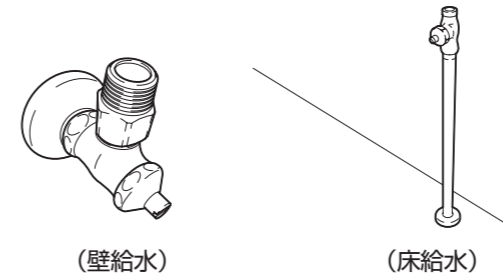
洗面器・手洗器のあふれ面・カウンター高さ基準を2008年2月より改定しております。
洗面器・手洗器の取付位置および壁給排水の場合の立ち上げ位置が変更になっておりますのでご注意ください。
※**白抜き**は変更後の基準、[]内は変更前の基準を示します。(単位：mm)



取付方法

1 止水栓の取り付け

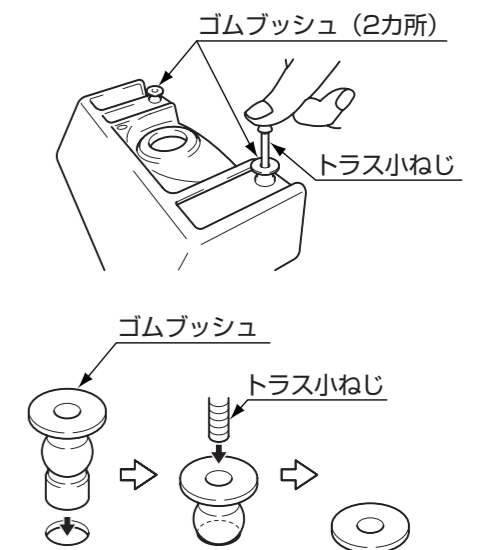
止水栓に同梱の説明書に沿って取り付ける。



2 ゴムブッシュの取り付け

陶器にゴムブッシュ挿入する。(2カ所)

※トラス小ねじで押しと容易に挿入できます。



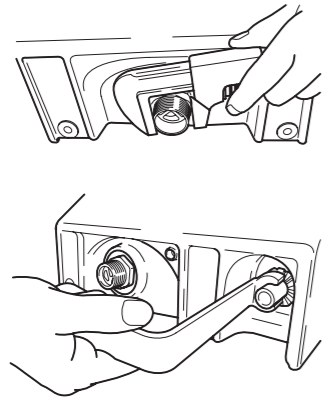
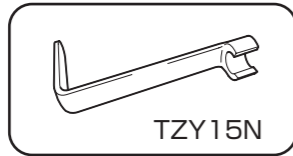
※ゴムブッシュが挿入できたら、トラス小ねじは外してください。

- 注意**
ゴムブッシュ・排水金具などの取り付けで手洗器表面を下側に向ける際は、ダンボールなどを敷き手洗器に傷が付かないようにする

③ 金具の取り付け

手洗器に給水金具・排水金具を取り付ける。

※給水金具の締め付けには専用工具 (TYZ15N) をご使用ください。



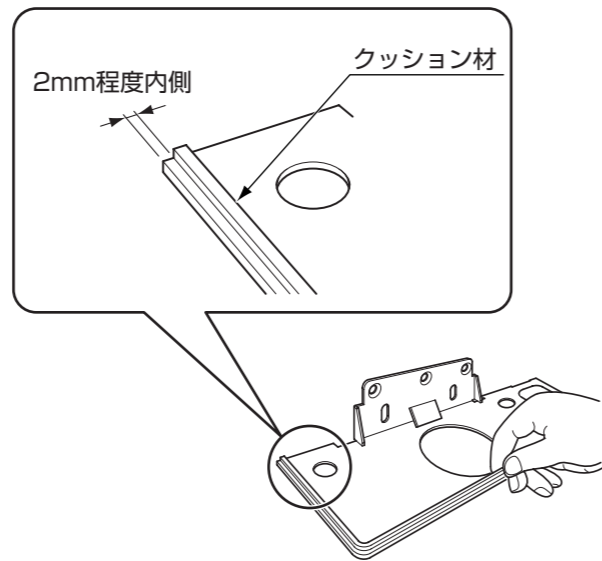
⚠ 注意

❗ 排水金具に同梱の説明書に沿ってシール処理を実施する

④ クッション材の取り付け

ブラケットの縁から2mm程度内側にクッション材を貼り付ける。

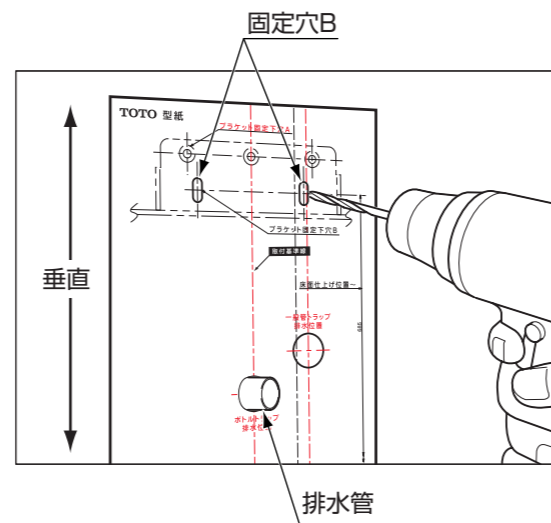
※このとき、クッション材は引っ張らないように注意してください。



⑤ ブラケットの取り付け

①排水管に型紙を合わせ、ブラケット固定穴Bに下穴をあける。

※型紙を合わせる際は、型紙が垂直になるように十分注意してください。

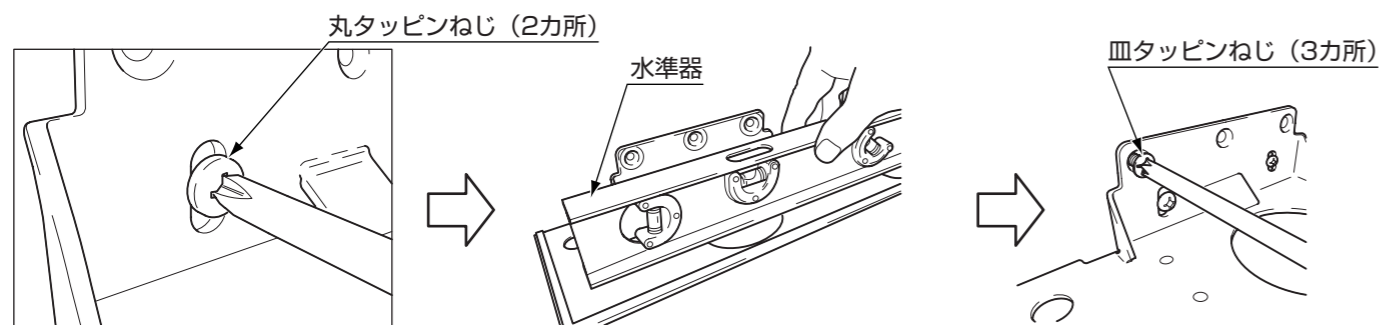


⚠ 注意

❗ 排水位置はボトルトラップと一般トラップで異なるので同梱の型紙を使って取り付ける

②ブラケット長穴 (2カ所) を丸タッピンねじで仮固定し、水準器を用いてブラケットの水平を確認する。

※水平を確認したあと、長穴および上部穴 (3カ所) を皿タッピンねじで本固定してください。

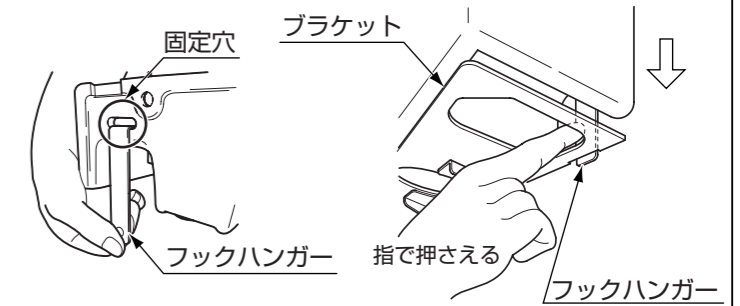


⑥ 本体の取り付け

①フックハンガーのセット

陶器背面の固定穴にフックハンガーを掛ける。

※フックハンガーを指で押さえながら陶器をブラケットに載せてください。



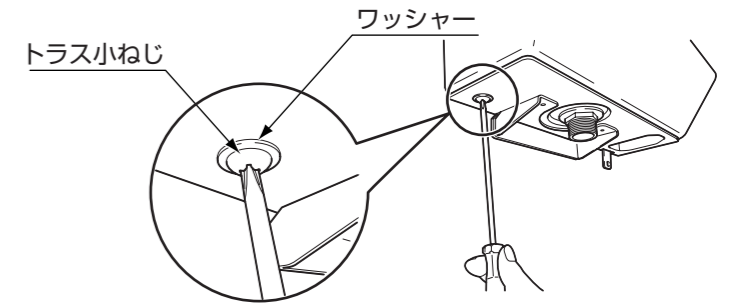
②陶器固定

陶器を後壁に密着させ、またブラケットに左右均等に載るように位置を調整し、トラス小ねじでしっかり固定する。

⚠ 注意

❗ 電動ドライバーは使用しない

❗ トラス小ねじはかたくなるまでしっかり締め付ける

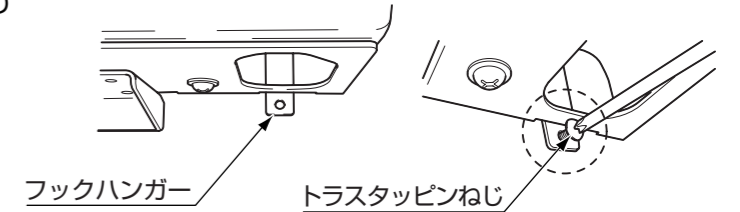


③フックハンガーの固定

フックハンガーをトラスタッピンねじで壁にしっかり固定する。

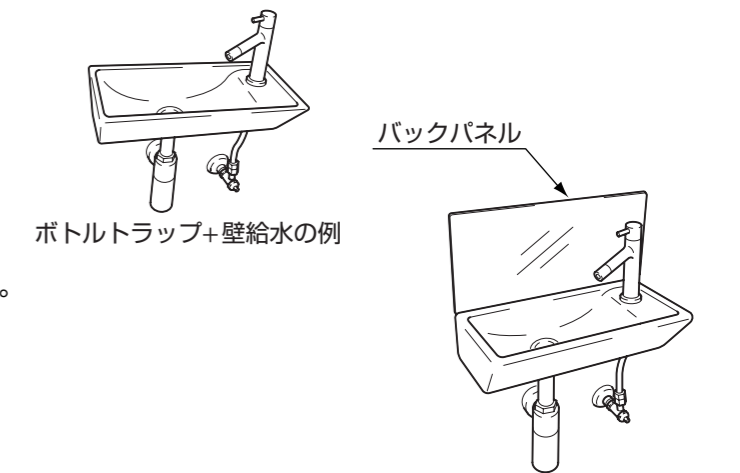
⚠ 注意

❗ 必ず陶器を固定したあとにフックハンガーを固定する



④給水・排水部の接続

給水金具および排水トラップを接続する。



⑤バックパネルの取り付け

壁に固定金具をビス固定し、バックパネルを固定する。

⚠ 注意

❗ バックパネルに同梱の説明書に沿って取り付ける

⑦ 取り付け完了後の確認

1.シリコンコーキング

手洗器と壁はシリコンコーキングを行ってください。

シリコンは防カビタイプをご使用ください。

バックパネルを取り付けない場合は、手洗器上面と壁の間にも、シリコンコーキングをしてください。

2.通水確認

通水確認を実施し各接合部より水漏れがないことを確認してください。

